

## ふじさわジェンダー平等プラン2030～藤沢市男女共同参画計画～ 進捗管理シート(案)

重点目標	2 あらゆる分野でのジェンダー平等の促進		
事業コード 事業名	13	議会、審議会、市職員など、市政(政治・行政分野)への参画促進	担当課 人権男女共同平和国際課
主な具体的事業	女性登用比率アップ対応方針の徹底		
実施方式	直接実施／委託・指定管理／補助金・負担金／その他		
変更事項			
	令和2年度	令和3年度	
取組実績	・4月1日時点の審議会等の女性登用比率41.9%	・4月1日時点の審議会等の女性登用比率42.5%	
目標に対する評価	C 達成できず	C 目標を達成できなかった	
評価に対する考え及び今後の取組	男女比率の均衡を図ることの意義や具体的な対応例を対応方針に示したことで、一部改善が見られたものの、目標値に対しては、未達となった。 継続的な取組が不可欠なため、引き続き、好事例の収集、発信を実施したい。		

## 掲載項目に対する考え方

… 重点目標、事業コード・事業名の欄を設けることで、事業体系を示す。

… 主な具体的な事業は、「ジェンダー平等プラン2030」の98ページから108ページに沿って本課で予め記載する。

… 実施方式により、取組や目標に対する評価の視点が異なるため、新たに本項目を設ける。

… 進捗過程で、事業の内容や体制、評価の要素が変更になることがあるため、新たに本項目を設ける。  
例)2021.10.31 民間サービスの充実が図られていることから、市の実施事業としては、廃止する。今後は、事業の周知啓発に向け、側面的支援を図る。

… 前年度の取組実績を本課で予め記載する。  
前年度の取組実績が記載されていることで、年次ごとの記述内容に統一性を持たせることができる。  
また、前年度と対比ができるほか、前年度からの課題整理の確認ができる。

… 下記、「目標に対する評価」の考え方のとおり

… 新たに本項目を設けることで、「目標に対する評価」(A～D)だけでない効果が記載できるほか、所管課において、事業の進捗管理における課題整理と課題に向けた具体的な取組を検討することができる。

重点目標	4 あらゆる暴力の根絶		
事業コード 事業名	50	セクシュアルハラスメントや虐待の防止に向けた意識啓発・相談の充実	担当課 〇〇〇課
主な具体的事業	市職員に対するハラスメント防止に向けた周知・啓発		
実施方式	直接実施／委託・指定管理／補助金・負担金／その他		
変更事項			
	令和2年度	令和3年度	
取組実績	・各課等の長宛に「ハラスメントの防止について」の依頼をポータルに掲示し、周知徹底を図った。 ・新たに管理職となった職員を対象に、ハラスメントの防止に関する研修を実施し、周知・啓発を図った。 ・所属長を対象に「職場におけるハラスメントについて」をテーマに研修を実施し、所属長としての役割を改めて周知した。	・各課等の長宛に「ハラスメントの防止について」の依頼をポータルに掲示し、周知徹底を図った。 ・新たに管理職となった職員を対象に、ハラスメントの防止に関する研修を書面で実施した。 ・所属長を対象に「職場におけるハラスメントについて」をテーマに研修を実施し、所属長としての役割を改めて周知した。	
目標に対する評価	B 概ね達成した	B 目標を概ね達成した	
評価に対する考え及び今後の取組	前年度に続いて事業実施を図ったが、新型コロナウイルス感染症の影響で、一部が書面開催となったため評価をBとした。 コロナ禍においても、事業が実施できるよう動画配信などを検討し、事業の充実を図りたい。		

## 「目標に対する評価」の考え方

【ふじさわ男女共同参画プラン2020の評価基準】  
A 事業達成 B おおむね達成 C 達成できず D 未実施

【ふじさわジェンダー平等プラン2030の評価基準】  
A 目標を達成した  
⇒ 主な具体的事業をはじめ、関係事業を着実に実施し、目標となる効果が得られた。目標となる指標がある場合は、それを達成した  
B 目標を概ね達成した。  
⇒ 目標の中核となる主な具体的事業は実施しており、目標とする効果や指標が概ね達成できた  
C 目標を達成できなかった  
⇒ 目標の中核となる主な具体的事業の一部が実施できなかった、又は目標とする効果や指標が達成できなかった。  
D 目標となる事業が実施できなかった  
⇒ 目標の中核となる事業を実施できなかった。